



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 平田機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6258 URL <https://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 藤本 靖博
兼 内部統制・SDGs担当

TEL 096-272-5558

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	16,739	5.8	1,011	24.3	1,152	11.1	817	11.0
2022年3月期第1四半期	15,826		1,335		1,296		917	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,183百万円 (11.7%) 2022年3月期第1四半期 1,340百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	78.71	78.69
2022年3月期第1四半期	88.40	88.37

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に係る対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	103,432	55,442	53.2
2022年3月期	99,485	54,938	54.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 55,003百万円 2022年3月期 54,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		65.00	65.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	19.2	3,000	22.2	2,900	31.9	2,000	25.4	192.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	10,756,090 株	2022年3月期	10,756,090 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	374,211 株	2022年3月期	375,411 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	10,381,222 株	2022年3月期1Q	10,379,505 株

(注)2022年3月期および2023年3月期1Qの自己株式には、役員向け株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式数(期末自己株式数64,700株)を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、「添付資料」2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料に関しましては、当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の防疫対策と経済活動の両立が進む一方、原油価格の高騰や部材の供給制約に加え、ウクライナ情勢の緊迫化やロシアへの経済制裁の強化等の影響により、景気の先行きは、依然として、不透明感を払拭できない状況が続いております。米国におきましては、良好な雇用・所得環境を背景に個人消費が底堅く推移しました。また、製造業の供給制約は継続しているものの、設備投資は拡大基調にあり、景気は回復傾向となりました。欧州におきましては、ロシアとの貿易取引の縮小に伴うエネルギー資源価格の高止まり等が経済の下押し要因となりました。中国におきましては、輸出が堅調に推移しましたが、ゼロコロナ政策に伴う活動制限の強化により個人消費が低迷し、景気は減速傾向となりました。わが国におきましては、企業収益の改善を背景に設備投資は緩やかに回復基調となりましたが、中国の都市封鎖を受けたサプライチェーンの停滞等により、製造業の景況感は悪化傾向となりました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、当事業年度より新たな中期経営計画（2022年度～2024年度）をスタートさせ、「成長市場でのビジネス拡大」、「グローバル企業としての競争力強化」、「ESG経営の取り組み強化」、「ニューノーマル時代に即した経営の実現」という4つの基本方針を掲げ、さまざまな施策に取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、海外関係会社の活動制限が緩和されたことで、前年同期から売上高が増加しました。一方、利益面では、材料費や輸送費の値上がりにより原価率が上昇したため、前年同期から減益となりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は167億39百万円（前年同期比5.8%増）となり、営業利益は10億11百万円（前年同期比24.3%減）、経常利益は11億52百万円（前年同期比11.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億17百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメントの区分に組み替えた数値で比較分析しております。

①自動車関連

自動車関連におきましては、世界的なカーボンニュートラルへ向けた取組みを背景に、電気自動車（EV）などへの設備投資が旺盛だったことで、売上高、利益ともに堅調に推移しました。この結果、売上高は62億98百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益は1億75百万円（前年同期は2億32百万円の営業損失）となりました。

②半導体関連

半導体関連におきましては、第5世代移動通信システム（5G）対応やリモートワークなどの普及による半導体需要の高まりを背景に、半導体メーカーの設備投資が積極的におこなわれたことで、シリコンウェーハ搬送設備などの受注および販売が好調に推移しました。一方、材料費や輸送費の高騰による影響で原価率が上昇し、前年同期から減益となりました。この結果、売上高は64億30百万円（前年同期比57.7%増）、営業利益は5億92百万円（前年同期比28.9%減）となりました。

③その他自動省力機器

その他自動省力機器におきましては、フラットパネルディスプレイ（FPD）関連や白物家電関連への設備投資が縮小したことに伴い、売上高も減少しました。この結果、売上高は35億36百万円（前年同期比28.7%減）、営業利益は2億51百万円（前年同期比63.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて39億46百万円増加し、1,034億32百万円となりました。その主な内訳は、売上債権等（受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権）の増加20億32百万円、棚卸資産の増加9億7百万円、関西工場の建設等による有形固定資産の増加6億76百万円です。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて34億42百万円増加し、479億89百万円となりました。その主な内訳は、有利子負債（短期借入金、長期借入金）の増加39億6百万円、仕入債務（支払手形及び買掛金、電子記録債務）の減少15億12百万円、契約負債の増加11億40百万円です。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて5億4百万円増加し、554億42百万円となりました。その主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上8億17百万円および配当金の支払い6億79百万円により利益剰余金の増加1億38百万円、円安の進行に伴う為替換算調整勘定の増加4億67百万円です。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.8%から53.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に開示しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,939,212	13,379,614
受取手形、売掛金及び契約資産	34,655,070	35,993,303
電子記録債権	6,163,819	6,858,309
棚卸資産	10,567,158	11,474,959
その他	2,716,805	2,347,116
貸倒引当金	△38,470	△38,488
流動資産合計	67,003,595	70,014,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,580,590	11,010,384
機械装置及び運搬具(純額)	1,829,508	1,900,667
工具、器具及び備品(純額)	688,801	685,466
土地	9,851,169	9,973,744
建設仮勘定	575,947	632,116
有形固定資産合計	23,526,017	24,202,379
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	459,840	437,821
その他	14,274	14,274
無形固定資産合計	499,896	477,878
投資その他の資産		
投資有価証券	2,080,763	2,088,984
破産更生債権等	3,590	3,590
退職給付に係る資産	5,692,302	5,917,713
繰延税金資産	136,946	138,041
その他	993,249	1,061,262
貸倒引当金	△450,463	△472,036
投資その他の資産合計	8,456,389	8,737,555
固定資産合計	32,482,304	33,417,813
資産合計	99,485,900	103,432,628

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,154,055	4,851,201
電子記録債務	4,360,113	4,150,768
短期借入金	8,500,000	11,400,000
1年内返済予定の長期借入金	5,635,328	9,066,992
未払金	749,593	1,241,254
未払費用	2,937,155	2,087,065
未払法人税等	702,436	156,574
契約負債	956,003	2,096,933
賞与引当金	79,216	19,327
役員賞与引当金	118,397	-
製品保証引当金	256,958	269,348
工事損失引当金	337,073	370,194
その他	825,786	1,574,104
流動負債合計	31,612,118	37,283,764
固定負債		
長期借入金	9,605,674	7,180,678
役員株式給付引当金	71,170	81,830
繰延税金負債	384,867	620,448
再評価に係る繰延税金負債	2,077,511	2,077,511
その他	796,048	745,683
固定負債合計	12,935,272	10,706,151
負債合計	44,547,390	47,989,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	14,309,592	14,315,885
利益剰余金	33,747,543	33,885,615
自己株式	△2,452,359	△2,444,475
株主資本合計	48,238,738	48,390,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	454,149	459,936
繰延ヘッジ損益	△238,178	△333,424
土地再評価差額金	4,543,663	4,543,663
為替換算調整勘定	923,814	1,391,261
退職給付に係る調整累計額	555,905	551,011
その他の包括利益累計額合計	6,239,354	6,612,448
新株予約権	28,353	14,176
非支配株主持分	432,062	425,098
純資産合計	54,938,509	55,442,712
負債純資産合計	99,485,900	103,432,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	15,826,249	16,739,911
売上原価	12,535,587	13,545,387
売上総利益	3,290,662	3,194,524
販売費及び一般管理費	1,954,664	2,182,617
営業利益	1,335,997	1,011,906
営業外収益		
受取利息	5,147	14,286
受取配当金	1,685	176
助成金収入	3,876	209,087
受取賃貸料	9,951	14,785
原材料等売却益	7,730	11,482
その他	19,032	19,916
営業外収益合計	47,423	269,735
営業外費用		
支払利息	14,237	20,326
為替差損	67,584	80,957
その他	5,062	27,865
営業外費用合計	86,884	129,149
経常利益	1,296,536	1,152,491
特別利益		
固定資産売却益	923	3,063
特別利益合計	923	3,063
特別損失		
固定資産除却損	21,957	0
特別損失合計	21,957	0
税金等調整前四半期純利益	1,275,502	1,155,554
法人税等	344,360	352,576
四半期純利益	931,142	802,978
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	13,594	△14,094
親会社株主に帰属する四半期純利益	917,547	817,072

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	931,142	802,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,166	5,787
繰延ヘッジ損益	25,322	△95,246
為替換算調整勘定	377,334	474,748
退職給付に係る調整額	△1,347	△5,065
その他の包括利益合計	409,474	380,223
四半期包括利益	1,340,616	1,183,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,324,877	1,190,166
非支配株主に係る四半期包括利益	15,739	△6,964

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車関連	半導体関連	その他 自動省力機器	計		
売上高						
一時点で 移転される財又はサービス	389,516	2,867,278	1,732,828	4,989,622	483,486	5,473,109
一定の期間にわたり 移転される財又はサービス	5,865,632	1,211,033	3,227,305	10,303,972	42,207	10,346,180
顧客との契約から生じる収益	6,255,149	4,078,311	4,960,133	15,293,595	525,694	15,819,289
その他の収益	-	-	-	-	6,959	6,959
外部顧客への売上高	6,255,149	4,078,311	4,960,133	15,293,595	532,654	15,826,249
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	899	899
計	6,255,149	4,078,311	4,960,133	15,293,595	533,553	15,827,148
セグメント利益又は損失(△)	△232,699	834,211	689,235	1,290,747	44,110	1,334,857

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないセグメントであり、当社子会社がおこなっている太陽光発電関連およびポイント・顧客管理システム関連を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,334,857
セグメント間取引消去	1,140
四半期連結損益計算書の営業利益	1,335,997

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車関連	半導体関連	その他 自動省力機器	計		
売上高						
一時点で 移転される財又はサービス	404,680	4,394,805	1,032,257	5,831,743	467,615	6,299,359
一定の期間にわたり 移転される財又はサービス	5,894,057	2,035,651	2,504,219	10,433,927	-	10,433,927
顧客との契約から生じる収益	6,298,737	6,430,456	3,536,476	16,265,671	467,615	16,733,286
その他の収益	-	-	-	-	6,625	6,625
外部顧客への売上高	6,298,737	6,430,456	3,536,476	16,265,671	474,240	16,739,911
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	377	377
計	6,298,737	6,430,456	3,536,476	16,265,671	474,618	16,740,289
セグメント利益又は損失(△)	175,573	592,969	251,390	1,019,933	△9,167	1,010,766

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないセグメントであり、当社子会社がおこなっている太陽光発電関連およびポイント・顧客管理システム関連を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,010,766
セグメント間取引消去	1,140
四半期連結損益計算書の営業利益	1,011,906

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2022年度を初年度とする中期経営計画の遂行にあたり、事業ポートフォリオの見直しによる事業の選択と集中を実施し、資本効率の向上を目指していく上で、セグメント情報の分類についても、同計画における事業戦略と整合させるために、報告セグメントの変更をおこなうことといたしました。

これにより、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「日本」、「アジア」、「北米」および「欧州」の4つの地域別セグメントから「自動車関連」、「半導体関連」および「その他自動省力機器」の3つの事業別セグメントに変更いたします。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメントの区分に組み替えた数値で比較しております。

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連	6,716,079	100.9
半導体関連	6,420,397	133.3
その他自動省力機器	3,887,847	73.3
その他	517,609	100.0
合計	17,541,934	101.4

(注) 金額は、販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

(2) 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連	6,767,965	99.1	24,245,011	172.5
半導体関連	12,644,174	159.4	22,873,973	244.0
その他自動省力機器	3,864,105	67.1	6,178,048	76.5
その他	795,637	176.6	725,458	238.5
合計	24,071,882	114.8	54,022,491	169.8

(注) 金額は、販売価格によっております。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連	6,298,737	100.7
半導体関連	6,430,456	157.7
その他自動省力機器	3,536,476	71.3
その他	474,240	89.0
合計	16,739,911	105.8

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。